

宮城県

北部土木事務所栗原地域事務所

Information

平成31年3月29日発行



一級河川荒川河川改修事業及び主要地方道築館登米線萩沢道路改良事業に伴う実施工事を紹介します。

栗原市築館地区を流れる一級河川荒川は、洪水時には水位が堤防を越え、県道の通行止めや周辺の田畑が冠水する被害が発生しておりました。これらに対応するため、昨年度より堤防の嵩上げ、河道・県道の拡幅工事を進めています。

今回は現在の工事進行状況についてご紹介いたします。



①H29荒川築堤工事(道路)

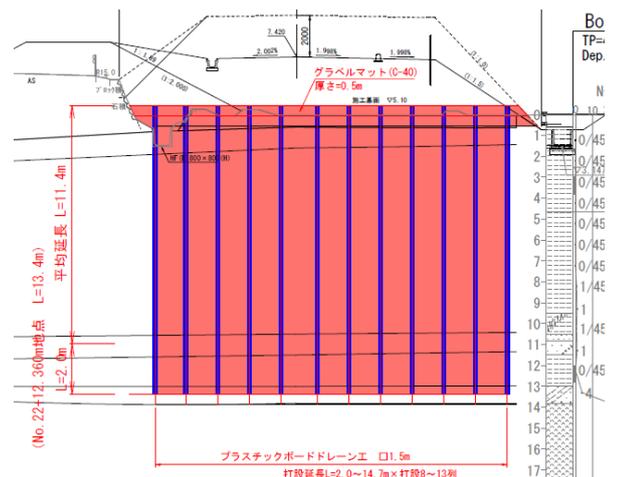
工期：H30.3～H30.11(施工完了)

右岸側の道路計画範囲について、地盤が軟弱な範囲にプラスチックボードドレーンを打ち込み、地盤の改良工事を実施しました。



面積A=7,560m²の範囲について、2965本のプラスチックボードドレーン材を打ち込みました。

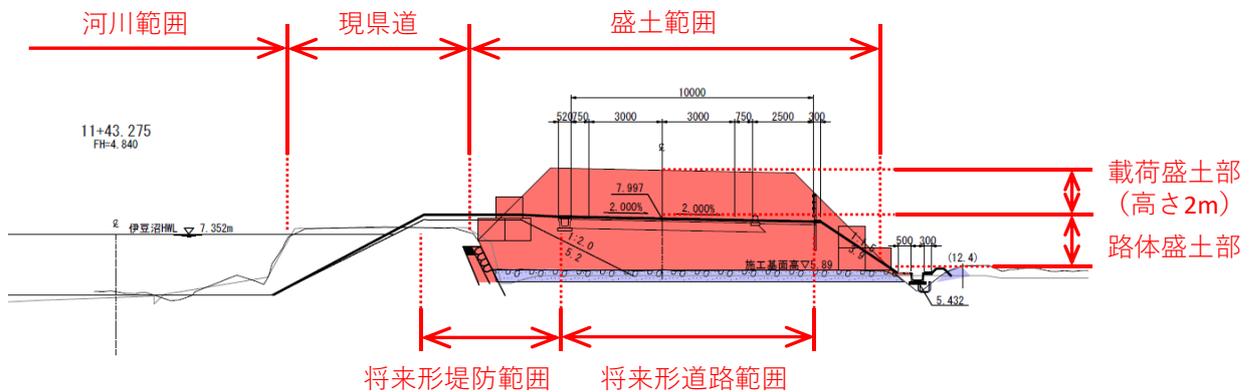
ドレーン材は右の横断図のように平均長L=11.4mの深さで等間隔に打ち込んでいます。



②H29萩沢道路改良(築堤)工事 (道路)

工期：H30.6～(施工中)

右岸側，①の荒川築堤工事において地盤改良を行った範囲に対し，道路盛土を実施します。道路の完成形より2m程高く盛土を行い，約1年の载荷期間を設けて地盤強度を確保した後に载荷盛土を撤去，道路の完成形への工事に着手する計画です。



盛土実施状況
前後比較



盛土前
(H30.9.11撮影)

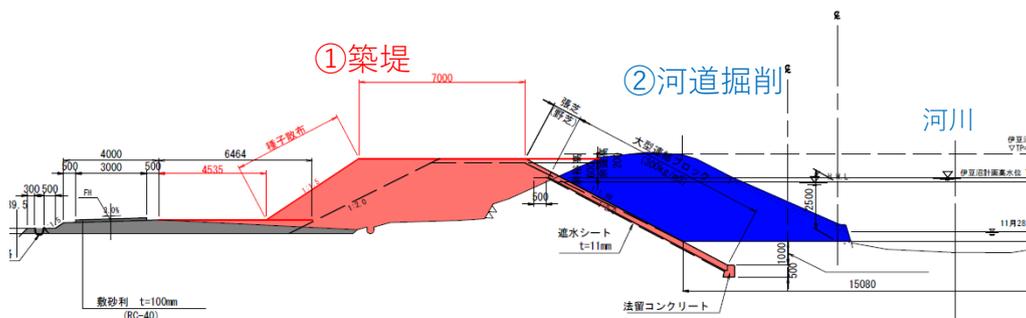


盛土後
(H31.3.15撮影)

③H30荒川築堤工事 (河川)

工期：H30.11～(施工中)

左岸側の河川下流について，現堤防の堤内側（後方；水田側）に腹付け盛土を行って築堤した後に，堤外側（河川側）を開削して河川幅を拡張し流下断面の確保を行います。



堤外側（河川側）
の掘削状況



①範囲に盛土を行い築堤します。その後，②箇所を掘削して流下断面の確保を行います。

工事期間中は，工事関係車両の通行等で地域の皆様に大変ご迷惑をお掛けしますが，御理解と御協力をお願い致します。

宮城県北部土木事務所栗原地域事務所 道路建設班・河川砂防班
〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木5-1（栗原合同庁舎3階）

TEL：0228-22-2189(道路建設班)・0228-22-2193(河川砂防班)

FAX：0228-22-9049

URL：http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khdbk/

E-mail：nh-khdbkd@pref.miyagi.lg.jp (道路建設班)

nh-khdbkks@pref.miyagi.lg.jp (河川砂防班)

